○第26号

3⑷中「入札書の受領期限　平成23年12月14日20時00分」を「入札書の受領期限　平成23年12月26日20時00分」に変更いたします。

3⑸中「開札の日時及び場所　平成23年12月15日15時00分　独立行政法人物質・材料研究機構千現地区入札室」を「開札の日時及び場所　平成23年12月27日11時00分　独立行政法人物質・材料研究機構千現地区１階小セミナー室」に変更いたします。

○第27号

3⑷中「入札書の受領期限　平成23年12月14日20時00分」を「入札書の受領期限　平成23年12月27日20時00分」に変更いたします。

3⑸中「開札の日時及び場所　平成23年12月15日16時00分　独立行政法人物質・材料研究機構千現地区入札室」を「開札の日時及び場所　平成23年12月28日10時00分　独立行政法人物質・材料研究機構千現地区入札室」に変更いたします。

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

平成23年12月15日

支出負担行為担当官

関東地方整備局副局長　吉永　清人

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　14

1　掲載日

平成23年12月１日（号外政府調達第225号）

2　訂正内容

51ページ１段目１の⒀から⒂を削除します。

入札公告の訂正

平成23年11月18日（号外政府調達第217号・14ページ目）掲載の入札公告について次のとおり訂正いたします。

平成23年12月15日

独立行政法人物質・材料研究機構

契約担当役　総務部門総務部参事役

真明　俊宏

◎調達機関番号　513　◎所在地番号　08

○第31号

3⑷中「入札書の受領期限　平成23年12月14日20時00分」を「入札書の受領期限　平成23年12月26日20時00分」に訂正いたします。

3⑸中「開札の日時及び場所　平成23年12月15日14時00分　独立行政法人物質・材料研究機構千現地区入札室」を「開札の日時及び場所　平成23年12月27日17時00分　独立行政法人物質・材料研究機構千現地区入札室」に訂正いたします。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成23年12月15日

契約責任者　中日本高速道路株式会社

名古屋支社長　猪熊　康夫

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23

○中日本高速道路株式会社公告第28号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　新名神高速道路　安楽川橋他１橋工事

⑶　工事場所　自）三重県亀山市安坂山町

至）三重県亀山市安坂山町

⑷　工事内容　本工事は、土工工事219m、橋梁下部工工事（橋台１基、橋脚10基）及び本線橋の橋梁上部工工事（２か所－1,821m）を含む延長2,040mの本線の土木工事・ＰＣ橋上部工工事である。

⑸　工事概算数量

延　長　2,040m

幅　員　22.0m～39.2m、(拡幅）1.5m～5.0m

橋梁等　安楽川橋　上下線（ＰＣ７＋３径間連続ラーメン波形鋼板ウェブ箱桁橋）

橋台　１基

橋脚　10基（橋脚高さ10.5m～73.5m）

基礎工　大口径深礎杭　φ8.5～13m　Ｌ＝214.5m

錐ヶ瀧橋　上り線（ＰＣ５＋４径間連続ラーメン箱桁橋）拡幅

錐ヶ瀧橋　下り線（ＰＣ５＋７径間連続ラーメン箱桁橋）拡幅

⑹　工期　契約締結の翌日から1,680日間

⑺　使用する資機材

コンクリート　約56,000㎥

鉄筋　約11,000ｔ

ＰＣ鋼材　約1,200ｔ

鋼材（鋼重）　約1,700ｔ

⑻　本工事は、申請時に設計図書に示した図面及び仕様書において管理体制・手法、品質管理、安全管理、環境対策に関する技術提案及び入札書を求め、技術提案を審査して技術評価点が50点以上の者を選定し、選定された者の入札書の開札を行い、契約制限価格の範囲内の入札額で最も総合評価点が高い者を落札者とする「施工技術競争型総合評価方式」の適用工事である。併せて、落札者と合理的な施工方法や資材調達方法等に係る技術的な協議を実施し、その協議に基づく価格で契約する「技術提案協議方式」の適用工事である。技術提案とは、あらかじめ指定する範囲についての工事目的物、施工方法及び仮設備計画に関する改善提案（以下「ＶＥ提案」という。）及び管理手法・体制、品質管理、安全管理、環境対策、工程計画等を含む施工計画（以下「施工計画」という。）をいう。

ＶＥ提案にあたっては、工程計画の向上に資する工事目的物の改善等は可能とするが、その他の提案については不可とする。

施工計画の提案にあっては、ＶＥ提案が採用された場合は、ＶＥ提案による工事目的物、施工方法及び仮設備計画とするが、ＶＥ提案が不採用又はＶＥ提案無しの場合は、施工方法及び仮設備計画に関する変更提案は可能とするが、工事目的物の変更を伴う提案は不可とする。ただし、仮設構造物に関する変更を伴う提案は可能とする。また、コンクリートに関しては、硬化後の形状・寸法を変更せず所定の要求性能を満たす範囲での提案は可能とする。

⑼　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

2　競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、名古屋支社長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

⑴　中日本高速道路株式会社契約規則（平成18年中日本高速道路株式会社規程第25号。以下「規程」という。）第11条の規定に該当しない者であること。

⑵①　【単体の場合】

土木工事、ＰＣ橋上部工工事において、開札時に平成23・24年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者であり、(会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。)かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,620点以上の土木工事と1,320点以上のＰＣ橋上部工工事の両方を有している者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,620点以上（土木工事）又は1,320点以上（ＰＣ橋上部工工事）であること。)。

②　【特定建設工事共同企業体（甲型）を構成する場合】

土木工事、ＰＣ橋上部工工事において、開札時に平成23・24年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者であり、(会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。)かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,320点以上の土木工事と1,170点以上のＰＣ橋上部工工事の両方を有している者の２者又は３者で構成された共同企業体。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員となれないものとする。

③　【特定建設工事共同企業体（乙型）を構成する場合】

土木工事又はＰＣ橋上部工工事において、開札時に平成23・24年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者であり、（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,320点以上の土木工事を有している者と1,170点以上のＰＣ橋上部工工事を有している者の２者又は３者で構成された共同企業体。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員となれないものとする。